# 平成29年度 基本事業評価シート (平成28年度実績評価)

政策02健やかに暮らせるまち施策06社会保障の健全運営

基本事業 02 後期高齢者医療制度の健全な運営

主管課: 国保年金課

関係課:

### 1 基本事業の目的

対象(誰、何を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
	茨城県後期高齢者医療広域連合と連携し、高齢者の医療サービスの維持・向上に努める。

### 2 基本事業の成果状況 (意図の達成度を図る成果指標とその動向)

後期高齢者	医療保険料	斗の現年度収納率			(%)	国保年金課					
基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)					
	99.70	99. 71	99. 83	99. 85	99. 85	99.70					
向上指針		上がると良い		状況) 昨年度比で0.12ポイント向上し,目標値を達成しています。 原因) 口座振替申込件数の増(68件)や,積極的な電話催告,催告書の送付により,4							
対前年度		向上	率が上昇しました。		「極的な電話催告,催告者 この約61.6%を占めている						
目標達成度		達成									
次年度課題		課題としない									

1人当たり医療費(後	期高齢者医療制度)	(円)	国保年金課								
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)						
850, 367. 00	850, 723. 00	855, 017. 00	859, 600. 00	864, 100. 00	895, 367. 00						
向上指針	下がると良い	(状況) 1人当たり医療費は、昨年度と比較し4,294円増加しましたが、目標値の範囲内です									
対前年度	低下	は0.5%)。1人当たり	(原因) 診療費のうち,入院費用が大幅な伸び(14.9%)を示したことが原因です(昨年 10.5%)。1人当たり医療費及び医療費総額は,毎年度増加傾向にあり,今後の市の負担								
目標達成度	達成	(一般会計からの公費負担, 国保からの支援金負担) が懸念されます。									
次年度課題	課題とする										

基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題	į					

基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度	Ę					
次年度課題	<u> </u>					

基準値	(H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値(H33)
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針						
対前年度						
目標達成度	Ę					
次年度課題	Į.					

#### 3 基本事業に係るコスト (単位:千円)

	H26年度 H27年度 H28年度		H28年度	H29年度	H30年度
	決 算	決 算	決 算	予算	見込
事業費合計	763, 588	786, 252	860, 746	873, 106	873, 606
人件費	0	0	11, 451	0	0
トータルコスト	763, 588	786, 252	872, 197	873, 106	873, 606

### 4 基本事業の推進状況と課題

# 前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

茨城県後期高齢者医療広域連合は、高齢者の口腔機能の低下や肺炎等の疾病を予防するため、平成28年度から無料の歯科健康診査を開始し、受診率は10.3%でした。 今年度も保険料の口座振替の推進や、積極的な滞納整理(電話催告等)による収納率の向

今年度も保険料の口座振替の推進や、積極的な滞納整理(電話催告等)による収納率の向上に努めます。また、各種窓口申請について、親切丁寧なわかりやすい説明を行うとともに、後期高齢者健康診査の積極的な勧奨、ジェネリック医薬品の使用促進に努めます。 1人当たり医療費は国保の約2.8倍と多額であり、今後団塊の世代が後期高齢者となるこ

とで、市の負担増(一般会計からの公費負担、国保からの支援金負担)が懸念されます。

推進状況	順調
次年度への課題	課題あり
成果方向性	向上
コスト方向性	維持

#### 5 基本事業を構成する事務事業の評価

サナ東 ** た 性 ポナノ 東 敦 声 **		評価 担当課		事業費			方 向				
基本事業を構成する事務事業	評価	担当林	H27年度	H28年度	H29年度	重点化	コスト	成	果	事	業
後期高齢者医療特別会計繰出金	対象外	財政課	84, 050	92, 507	95, 006						
後期高齢者医療広域連合負担金	対象外	国保年金課	291, 973	319, 792	325, 586						
老人保健事業	対象外	国保年金課	37	159	0						
一般事務費	対象外	国保年金課	3, 372	3, 458	3, 398						
後期高齢者医療保険料徴収経費	対象	国保年金課	3, 486	3, 330	3, 453			向上	:	維持	寺
後期高齢者医療広域連合納付金	対象外	国保年金課	399, 994	439, 601	445, 181						
保険料還付金	対象外	国保年金課	211	326	400						
還付加算金	対象外	国保年金課	0	6	80						
一般会計繰出金	対象外	国保年金課	3, 129	1, 567	1						
予備費	対象外	国保年金課	0	0	1						